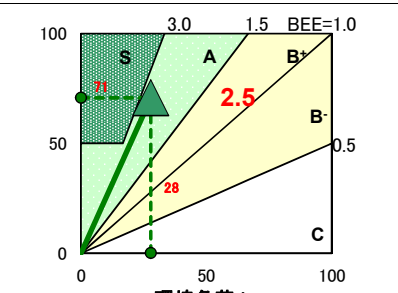
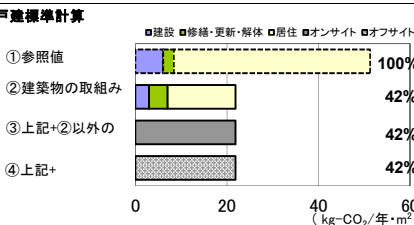
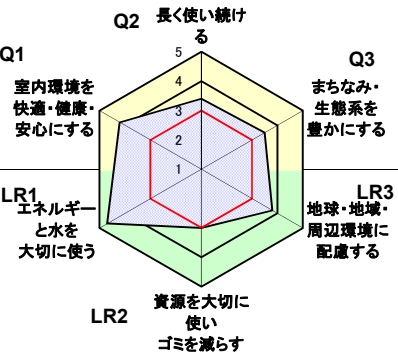
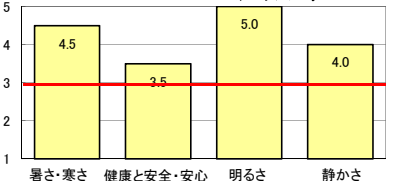
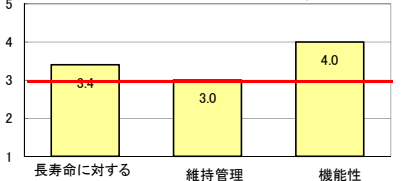
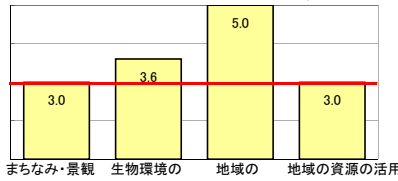
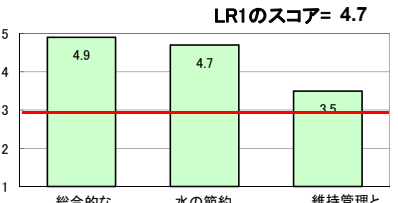
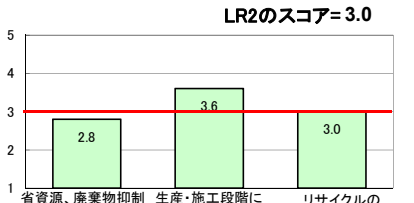
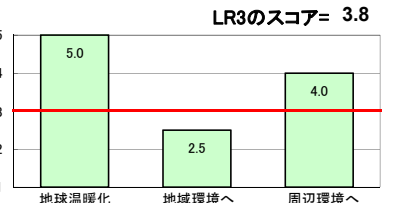




1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	（仮称）横浜市緑区十日市場21街区計画（戸建）5号棟		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	一部確定 仮 一部確定
竣工年月	2018年4月	竣工			
建設地	緑区十日市場町字家ヶ谷1258-115				
用途地域	第1種中高層住居専用地域	確定			
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造	確定	評価の実施日	2017年9月13日	
階数	2階		作成者	小泉 勝	
敷地面積	154 m ²	確定	確認日	2017年11月17日	
建築面積	60 m ²	確定	確認者		
延床面積	100 m ²				
世帯人数	4	仮			

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 2.5 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>  <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆ ~0% ☆☆☆☆☆ ~50% ☆☆☆☆☆ ~75% ☆☆☆☆☆ ~100% ☆☆☆☆☆ 100%超 ☆</p> <p>戸建標準計算</p>  <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅（参照値）と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです</p>	 <p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q のスコア = 3.8</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア = 4.2</p>  <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア = 3.4</p>  <p>長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア = 3.5</p>  <p>まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心 地域の資源の活用と住文化の継承</p>
<p>LR のスコア = 3.8</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア = 4.7</p>  <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア = 3.0</p>  <p>省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア = 3.8</p>  <p>地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>4LDKのゆとりのあるプラン、南面に大きな庭を設けることで、住みたい住宅になるようにした。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>南向きに大きな窓を設けて、日当たりをよくすることに主眼を置いた。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>床下、小屋裏に換気金物等をして建物の構造が長く持つように考慮した。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>接道から1.5mの範囲を植栽スペースにすることで、緑豊かな街を演出した。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>庭に雨水タンクを設けて、植物の水やりに活用する。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>構造躯体は、プレカット材を使用することで、無駄な廃材を出さないように考慮する。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>近隣で育成している樹種等を積極的に造園に採用する。</p>



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

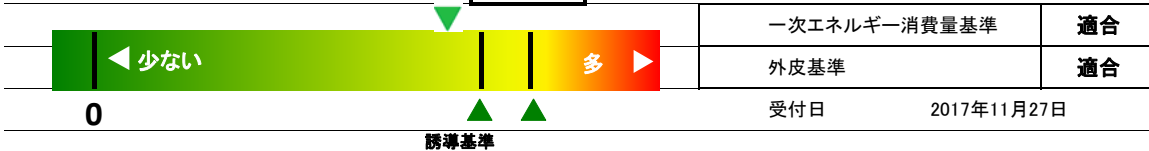
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 (仮称)横浜市緑区十日市場21
街区計画(戸建)5号棟

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 4**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **19** %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①BEI=0.81
- ②暖房便座、省エネガスコンロを標準で採用した。
- ②積極的に節水性能のある器具を採用した。
- ③電気の使用量をモニターで管理できる器具を標準装備とした。

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 4**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

LOW-Eペアガラスを採用した。

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

- ⑤4スターの建材を積極的に採用した。
- ⑤第3種換気で計画した。

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防 災】 4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

- ⑧劣化対策等級における等級2を取得。
- ⑧コロニアルの屋根材を使用し、釘で野地板に固定している。
- ⑨省令準耐火構造の仕様を採用した。
- ⑨道路側に1.5m以上の緑地帯を設け、夜間点灯の照明を設けた。

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 3**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

- ⑪庭には芝を張り、道路面には中木、高木をふんだんに植えた。
- ⑪大木も積極的に採用した。

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

燃料電池 ・ コージェネレーション ・
蓄熱設備 ・ 雨水等利用設備 ・

エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS